



こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

2学期授業参観が行われました 🏠 🏠 🏠

ようやく酷暑の夏も終わり、強い日差しながらも高く澄んだ青空やうろこ雲、さわやかな風や朝晩の涼しさに、秋の気配を感じるようになりました。今日から10月。2学期も今年も残すところあと3か月となりました。

今日は、2限目3限目に授業参観とスマホ教室がありました。また、業間では5年生が田植えと稲刈り収穫体験をさせていただいたもち米を販売しました。



保護者の方々に頑張る姿を見ていただき、どの子もとてもうれしそうでした。スマホ教室では、KDDI から講師を迎え、メッセージのとりえ方の相違が生むトラブルなどに気を付けるよう、具体的に学習しました。国府っ子たちも職員も、今日の日を楽しみにしていました。ご多用のところ、ご参観いただきありがとうございました。

勉強の秋がやってきた「わかる!」「できる!」のもとになる学習について

「学習」には、算数の九九や公式、漢字の読み書きのように「覚える」学習と、覚えたことを使って課題について考え問題を解いたり、物事の仕組みや文章を理解したりする学習があります。

小学校低学年や中学年の学習は、漢字や基本的な計算など、のちの勉強の基礎となることがほとんどです。とにかく何度も何度も繰り返して、何百回もそれ以上も繰り返して、考えなくても思い出そうとしなくても、すらすら出てくるように完全に覚えてしまうくらい、学習することが大切です。繰り返し言ったり書いたりして、言えるように、読めるように、書けるようになるしかありません。九九や公式、漢字のように、使うために覚える学習は「わからない」ではなく「覚えていない」なのです。

「覚える」学習の定着にはとても時間がかかります。ですから、学校で授業で新しいことを習ったら、時間をかけて繰り返し「覚える」学習をすることが必要です。学校の勉強だけでは全く足りません。だから家庭学習が必要なのです。

子どもにはそれぞれ「自分のペース」や「自分の覚え方」があります。しかし、最初からあるわけではなく、何度も何百回もそれ以上繰り返して時間をかけて、徐々にわかってくるものです。自分の学習の仕方を知ったり身につけたりするためにも、やはり家庭学習が欠かせないのです。

ご家庭でも、どうか繰り返し時間をかけて「覚える」学習をさせてあげてください。こうして身につける「基礎学力」が、「わかる!」「できる!」学習の土台となります。よろしくお願いします。

宿題以外に余力がある、あるいは家庭学習で何をしたらいいかわからない場合は、学年の漢字をとにかく書いて覚えるほか、教科書を暗記してしまうくらい何度も何度も音読することをお勧めします。国語でも算数でも、だまされたと思って、一度やってみてください。

全国学力学習状況調査の結果について(学力編)

今年4月に6年生を対象に実施された「令和7年度全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から公表されました。この調査は、児童の学力と学習状況を把握し、授業や生活習慣の改善に役立てることを目的としています。文科科学省から送付された調査結果を分析し、全教員でこれからの指導について話し合い、夏休みに授業改善の研修会を行いました。成果や課題を学校・家庭・地域で共有し、取組をさらに充実していきます。

教科に関する調査結果（全国平均正答率との差 %）

国語	算数	理科
3.2	-5.0	-3.1

国語の平均正答率は全国を上回りました。領域別にみると「書くこと」で5.3%、言葉の特徴に関する「漢字を正しく書き直す」で3.7%などで、特に上回りました。日ごろからコツコツと漢字練習を続け、学習を積み重ねてきた成果と言えます。

算数の平均正答率は全国を下回りました。領域別でみると「図形」と「変化と関係」の平均正答率が低い傾向にあります。学習内容の定着状況を把握して、復習や繰り返しによる強化が必要です。

課題がみえた部分について、今後、各学年において学習内容の系統性を重視して授業の改善を行い、日々学習指導をしていきます。家庭学習の充実につきましては、各家庭のご協力が不可欠ですので、よろしくお願いします。



こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

全国学力学習状況調査の結果について(学習状況編)

学習状況(児童質問) 調査から

(1) 家庭学習について

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます)

平日1時間以上の家庭学習を行う児童の割合%

全国平均との差 2.8

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます)

土日1時間以上の家庭学習を行う児童の割合%

全国平均との差 -11.8

(2) 非認知能力について(否定的回答%)

	児童質問調査	全国との差
やりぬく力	わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	11.3
自制心	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	16.2
自己肯定感	自分には、よいところがあると思う	6.6
社会性	人が困っているときは、進んで助けている	-2.3

(3) 読書について(肯定的回答割合%)

読書は好きですか	全国平均との差%	-5
----------	----------	----

平日1時間以上の家庭学習時間は、全国を上回りました。土日は家族で過ごしたりスポーツなど元気に有意義に休みを過ごすこどもたちが多いということでしょうか。SNSやゲーム等の時間が多いというご家庭では、学習や生活リズムとのバランスを重視して、家族で休みの日の学習時間や過ごし方について話し合ってくださいようお願いいたします。また、家庭での積極的な読書の勧めをお願いします。

非認知能力については、数値が肯定的回答に多くシフトすることが望ましいため、継続して、こころ うつくしい つよい こども「国府っ子」を育む教育を充実させていきます。ご家庭でもお子さまの非認知能力について話題にしていただけましたら幸いです。

非認知能力育成のために、担任はさまざまな取り組みを行っています・・・

ハートフルメッセージ 友達に感謝を伝える、努力や勤労を認めるメッセージを送りあう

今日のハッピー見つけ隊 うれしいことがあったら帰りの会で相手に伝え、ハッピーツリーにシールを貼る

ありがとうがいっぱい ありがとうと感じたことを書き毎日帰りの会で紹介、みんなで「いいね」

学習の目標と計画を自己管理 やりぬく力と自制心を培い、自己肯定感の向上をねらう

などです。ほかの取り組みについても、今後紹介していきます。

(4) 今、求められる力（肯定的回答割合）

	児童質問調査	全国との差
主体的な学び	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	-11.6
対話的な学び	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている	-16.3
深い学び	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思う	-19.7
個別最適な学び	授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていた	-10.8
協働的な学び	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる	0.2
学びのアウトプット	授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた	-11.2

ほとんどの項目において、まだまだ伸びしろがたくさんある結果でした。いわゆる一斉授業から脱却し、「今、求められる力」を目指すには、教師がこれまでの（我々おとなが受けてきたような）授業の考え方を換え指導方法を変える必要があります。さらに、こどもたちも、新たな学び方を知り、学んだことを生かして様々な課題をみつけたり解決したりする学びに慣れる必要があります。この点において、本校は現在進行中、改革の真っ只中にいます。

本日の授業参観でも、端末を活用したり、個人であるいは数人でこどもたち自ら学び方を選択して学んだりする場面のある授業があったことと思います。新たな学びで確実に力をつける学校を目指し、職員一丸となりこどもたちの学びに尽力していきます。